

広報 ひがししらかわ



5

2005
No. 527

初夏の気候となった5月3日、村の4大イベントの1つ「つちのこフェスタ'05」が中川原水辺公園で開催され、村内外から訪れた約1,000人の人々にぎわいました。

今年から、催しの目玉となるつちのこ搜索の会場が、主会場に隣接する山の山頂へと変更されており、参加者160人は険しい山道を辿って自力で登頂。搜索会場では、木の棒やタモ網で木の根をつついてつちのこを探したり、同時開催された宝探しゲームをしたりして楽しんでいました。

約1時間にわたって搜索をしましたが…、今年もつちのこは発見できず。賞金116万円は来年に持ち越しとなりました。また、主会場では、丸太切り競争やお楽しみ抽選会、各種バザーなどがあり、大勢の人で終始にぎわいをみせていました。

行政改革

第4次東白川村行政改善計画の参加

にこう取り組みます

推進体制

- ▽行政改革推進委員会…村内の有識者10人により基本事項を審議・検討いただき、意見を村の施策に反映していきます。
- ▽推進本部…役場の課長以上の役職者で組織し、具体的な改革のための取組み事項を推進していきます。

基本方針

- 新たな時代に対応できる柔軟で斬新な行政の推進
- 住民参加を基本にした協働による行政の推進
- 最小の経費で最大の効果をあげる効率的な行政の推進
- 職員の意識改革と信頼される行政の推進

■事務事業の見直し

事務・事業の再編・整理、廃止・統合、規制緩和の推進、民間委託などの推進により事務の効率化とスピードアップを図ります。

■組織・機構の見直し

社会情勢の変化や住民ニーズに柔軟に対応できるよう課・係などを組織し、適正な人員配置・体系を推進します。

■定員管理及び給与の適正化の推進

職員数は今までも定年退職者の不補充を原則としてきましたが、定員管理適正化計画により削減を図ります。

【数値目標】

平成二十年度までに条例定

数の十七％を削減する（条例定数八十九人→七十四人）

一般行政部門で二十三％を削減する（条例定数六十一人→四十七人）

※一般行政部門：病院、水道、教育部門を除いた部門です

手当ての総点検をはじめとする給与の適正化を図るため、給料表の運用、特殊勤務手当など諸手当の見直しを行います。

■職員の育成と確保

人に優しい行政サービスの提供ができるよう人材の育成とより良い職場の雰囲気づくりを基本におき、仕事を進めます。業務に対する職員の意識改革や公正な人事評価等に努め、総合的な人材の育成と確保を図ります。

■情報化等行政サービスの向上

電子自治体の実現に向け、行政情報の電子化を推進し業務の改革

■公正の確保と透明性の向上

行政手続の適正化、情報提供と情報公開の推進、監査機能の強化に取り組み、説明責任が果たせるよう公正の確保と透明性の向上を図ります。

■経費の節減合理化等 財政の健全化

経費の節減はもとより、受益者負担の適正化や税等の徴収率の向上等に努めるなど自主財源の確保に努め、事務・事業の見直しを行うことにより、歳出全般の効率化を図ります。

病院会計のほか、国保・老保・介護・水道・下水道などの特別会

計の健全化を推進します。

また、財政状況を可能な限り分かり易い方法で公表できるように努めます。

■公共施設関係

すべての公の施設について、管理のあり方を再確認します。

■公共工事関係

公共工事のコスト軽減や入札・契約について更なる適正化に取り組みます。

■広域行政関係

市町村合併の研究をはじめ、広域処理が適切な事務事業については広域体制を活用するよう研究を進めます。

■行政への住民参加の推進

村を良くしていく共通の目的のもと、住民と役場がそれぞれの役割を明確にしなが、今まで以上に行政への住民参加を「協働のむらづくり活動」として推進します。

むらづくり活動や公共的サービスの提供に参加する住民や住民が

参加する団体の取り組みを積極的に推進します。

■外郭団体関係

各種団体の自主運営を促進するなど、自立化を要請します。必要に応じて側面的な支援を行います。

平成11～15年度

第3次ではこんな取り組みをしてきました



- ▼村長ほか特別職等、議会議員の報酬の改定凍結（7年間）
- ▼時間外勤務手当の削減（支給率70%→50%）
- ▼管理職手当の削減（10%→7%）
- ▼旅費等の削減（日当の廃止）
- ▼病院経営の合理化（療養型病床・医薬分業・給食の委託化ほか）
- ▼保育園二園化

平成16～20年度

第4次ではこんな取り組みを始めます

- ▼課・係の再編による機構の見直し（7課1局→5課1局→将来3課1局）
- ▼村長ほか特別職等の報酬のマイナス改定（村長3%、その他2%）
- ▼職員、特別職、議会議員の期末手当の20%カット
- ▼勤奨退職等を活用した職員の削減
- ▼保育園の統合と保育料の一部見直し
- ▼補助金の見直し
- ▼水道料金の見直し
- ▼公共施設等の使用料の見直し
- ▼非常勤の特別職および各種委員等の報酬額の見直し（消防団員報酬を含む）



市町村合併の動向

岐阜県における市町村合併の進捗状況は、平成14年度末に99あった市町村数は、17年度末には42市町村（21市、19町、2村）になろうとしています。（全国では平成11年に3,229市町村であったものが平成18年3月末には1,822市町村になると見込まれています）

本年2月2日に加茂郡7町村において、町村長、議会議長、議会代表による合併等研究会が立ち上げられ、新たな合併に向けた研究が続けられています。皆さんにお知らせできるような新たな動きになりましたら情報をお知らせします。

行政改革について詳しくは、役場総務課（有線5115）までお尋ねください

春は空気が乾燥し火災の発生しやすい気候となります。村内でも住宅や原野の火災が立て続けに発生し、消防署や村消防団、地域の方々による消火活動が行われました。どの火災も初期消火には村内各所に設置されている消火栓が活用されており、その有用性は実証されています。

本紙にて次のとおり、消火栓の取り扱い方法について紹介しますので、各地域の自主防災会の消火訓練などにご活用ください。また、これを機に自宅に一番近い消火栓や水利について再確認をしておきましょう。



消火栓の設置目的

▼消火栓は、あくまでも火災時の初期消火を目的としています。目的外の使用はできません。消火栓は、火災などの緊急時にもっとも有効な初期消火機材であり、水道事業に合わせて設置しました。

消火栓の使用許可

▼消火栓の訓練などで使用する場合は、消火栓使用許可申請書を役場建設環境課へ提出しなければ使用できません。火災などによる緊急使用の場合は、後日報告書を提出してください。消火栓使用許可申請書は役場建設環境課水道係にあります。

消火栓及び格納箱の管理

▼消火栓は、地域の皆さんで管理していただきますので、次のことに留意してください。

■消火栓及び格納箱の前に物を置いたり、自動車を駐車したりしないでください。

■草刈りなど、消火栓及び格納箱の周りを良い環境に保ってください。

■格納箱内のホース、筒先、開閉器を点検し、保管管理に努めてください。格納箱には原則、ホース（1本20m）3本、筒先1本、開閉器1個が入っていますが、場所によりホースの本数が増減します。

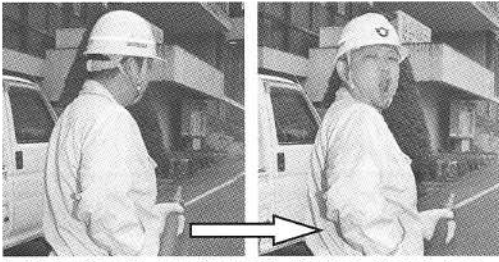
※消火栓・格納箱の破損や異常があった場合は、役場・建設環境課水道係（有線2145）までご連絡ください。

消火栓・格納箱の種類



頼れる味方 消火栓

6



■筒先者は消火栓操作者に開栓の合図をする

7



■消火栓操作者は、開閉器でゆっくり開栓し水を送る

8

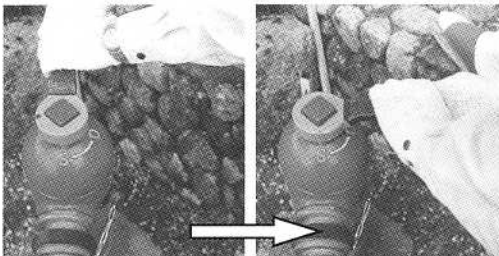
■消火栓操作者は、筒先から水が出たら筒先者の合図でゆっくり全開

9



■放水

10



■筒先者から「送水停止」の合図があったらゆっくり開閉器を全閉

11



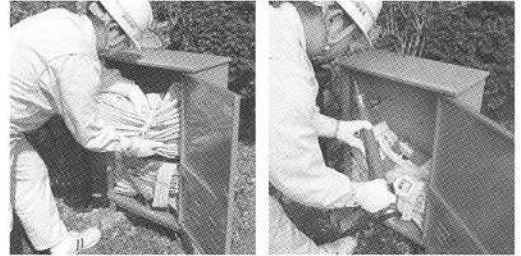
■収納（ホースはよく乾かしてから収納）



消火栓

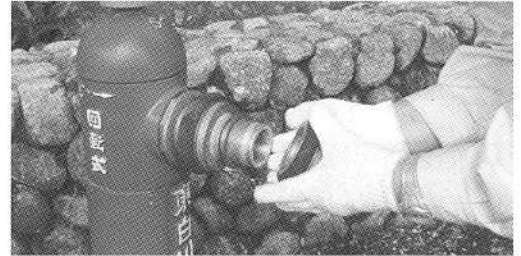
取り扱い手順

1



■格納箱からホース・筒先・開閉器を取り出す

2



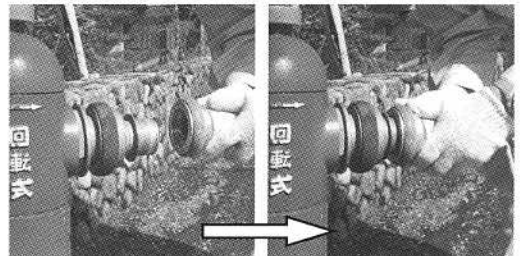
■消火栓の口金カバーを外す

3



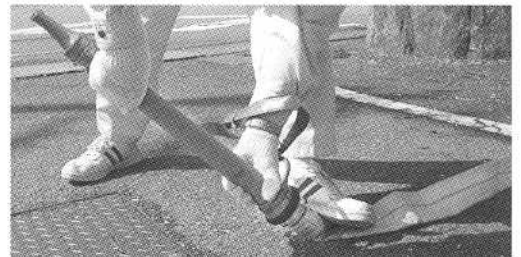
■消火栓の頭に開閉器を取り付ける

4



■ホースを口金に「カチッ」と音がするまで差し込む

5



■筒先者は、火災現場へ向けてホースを延長し、筒先を取り付ける



できごと事情

▶保存会による神楽獅子の奉納



伝統を継承。子護神社で神楽獅子

恒例の大
明神・子護
神社春の例
大祭が四月
二十九日に
行われまし
た。

「銭神岩」

の伝説にま
つわるこの神社は、古く享保六年（一
七二一年）、ときの苗木藩主・遠山
友由が御立山の良材をもって社殿を
再興したものと伝えられており、そ
のとき津島から招いて奉納したとい



◀稚児の舞を見せる子どもたち

う「神楽獅子」
が保存会員の
手によって現
在に伝承され
ています。
また、地元
の女児が稚児
として舞う豊
栄の舞、浦安
の舞も、地域
の方々の努力
と協力によっ
て伝え続けら
れています。

防災第4の拠点が黒淵に完成

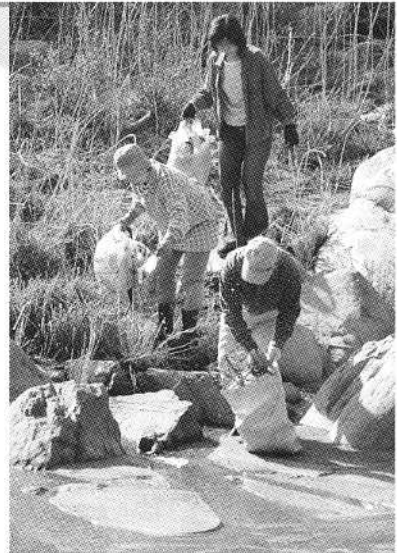


◀氏神橋付近に整備された消防センター

突如襲って
くる火災や地
震。それらの
災害に村消防
団、地域の自
主防災会など
関係者がすば
やく対応でき
るよう、村で
は村内を五つ
のブロックに
区分けし、そ
れぞれを活動
拠点とした施
設を整備して
きました。

神土南地区、越原下地区、五加地
区に続く四番目の拠点施設として『越
原上コミュニティ消防センター』が
越原黒淵に完成し、その竣工式が四
月十一日に行われました。本施設は、
鉄骨造、平屋建で床面積一二四㎡、
総事業費は約一、九四三万円で、村
が消防団に管理を委託し、日常の維
持管理は消防団第五部が行います。
本施設の完成で、総合的な防災能
力を高めるとともに、安全安心な村
づくりの推進が期待されます。

観光シーズン間近！村民らが白川を清掃



◀岸辺に流れ着いたゴミを拾い集める参加者

四月十七日、観光シーズンを前に、
村内を流れる白川・大明神川で毎年
恒例の「清流白川清掃活動」が行わ
れ、村民三百七十人がゴミ拾いに汗
を流しました。

これは、村の観光資源である白川
を地域住民の手できれいにしようと、
村や飛騨川漁協、東白川自然環境保
全委員会などが企画したもので、参
加者らは地区ごと十五箇所に分かれ、
空き缶やナイロン袋、鉄クズなどを
拾い集めました。大量に集まったゴ
ミを目にした参加者からは「ゴミの
ポイ捨てはモラルの問題やでな。捨
ててあるものは誰かが拾うしかない
で」「ゴミの量が多い。捨ててほし
くないし、もっと多くの人に「捨て
ない」という意識を持ってほしい」
との声もありました。

つちのこ村の

花フェスでPR！太鼓ら出演

場内のホールを利用した演芸発表や各市町村のPR活動が行われました。十五日は、本村、白川町、川辺町、八百津町の四町村が割り当てられており、本村からは若葉会、Dフアクトリー、OII、檜茶太鼓が出演。大正琴やアマチュアバンドの演奏、踊りを交えた太鼓演奏の披露に会場からは大きな拍手が上がっていました。東白川村をPRする良き機会となったようです。



◀勇ましく太鼓を打つ「檜茶太鼓」

現在、可児市で開催されている花フェスタ二〇〇五きふ。四月十三日から十五日までの三日間は「カモン！加茂ズ・デイ」と銘打った加茂地区の市町村のステージ発表の日となり、会

食べて笑って。五加で敬老会開催

住むお年寄りの方々に「楽しいひととき」をプレゼントしようと、一年おきに開催しているもので、有志による人形劇や民舞、フォークダンス、レクリエーションゲームなどの出し物がステージ上で順に披露されました。参加者らは、民舞に見入ったり、料理をつまみながら知人とおしゃべりをしたりして、会を楽しんでいるようでした。

地域の婦人とお年寄りの交流を深める有意義な時間が流れていました。



◀誰もが夢中になった「手遊び」の様子

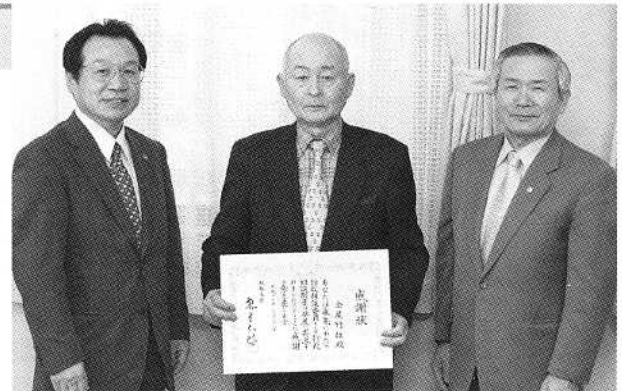
四月十七日、五加地区に住む七十四歳以上のお年寄り三十八人が五加センターに集い、民舞や演芸を見ながら食事を楽しみました。

これは、五加婦人の会会員が、同じ地区に

金尾さん、21年間の労に感謝状

ん（陰地）に対し、総務大臣から感謝状が贈られ、四月八日に岐阜行政評価事務所長から伝達が行われました。相談委員としての務めを終えた金尾さんは「今後は後継者の育成に携わっていただけたいと思います」と話されました。

また、新たな同委員には安江純彦さん（下親田）が選任されており、今後の活躍が期待されます。



◀感謝状を手にする金尾さん（中央）

昭和五十九年四月から今年三月までの二十一年にわたり、行政や特殊法人などに係る苦情・意見・要望の窓口として行政相談委員を務められた金尾竹雄さ



▶新しい委員となる安江さん

「新着メール
がぁいまま」



『東白川の子のきらり☆』

西可児中学校 教諭 鷲見俊彦



東白川中学校にも勉強の苦手な生徒はいました。しかし、「わからないからやりたくない」という生徒は一人もいませんでした。どの生徒も話を聞き、ノートをとるなど、ひたむきに取り組んでいました。体育大会にしてもそうです。運動の苦手な生徒もいたのですが、大縄跳びやムカデの苦しい練習に耐えて一生懸命取り組みました。どの子もがんばる。これが東白川の子のすばらしさです。部活や合唱や駅伝でその成果も出しました。

今再び大きい中学校に赴任して、東白川中学校の生徒のひたむきな取り組みが、いかにすばらしいことであるかをひしひしと感じているところです。

クラスによっては、教室にいても、授業中机の上にも出さないでいる生徒もいます。授業放棄の生徒です。全員が教室に入っているだけまだ落ち着いている学校と云えるのですが…。

東白川を離れて一カ月ほど経ったのですが、まだつい数日前のような気がしています。

今勤めている可児市の中学校では、授業に行くとクラスに一つか二つ空席があります。一つは不登校生徒の席。もう一つは保健室で休んでいる生徒の席です。

ほっとアングル



東白川村で最も大きい桜の古木・弁天桜（＝越原大明神）が今年も見事に花開きました。毎年“見ごろ”な時期になると、弁天桜を守る会によるライトアップが行われ、淡いピンク色の花が闇夜に浮かび上がります。（写真＝4/20撮影）



安江 永遠ちゃん
(純さん・かおりさん＝柏本)



曾我 俊介ちゃん
(道弘さん・マサヨさん＝陰地)

このコーナーの子どもたちはみな同い年。10年後、20年後「広報」を見ればホラ！1歳のあの子の顔が…

いかっせや …みんなの広場…



栗本恵介さん
(神戸平・28歳)
料理旅館吉村屋 勤務

※人が温かく自然が美しいところ」と村について放してくれる若者を紹介します。

- 仕事への心がけ
熟慮断行
- 座右の銘
Life is easy
but sometimes difficult.
- 好きな場所
オーストラリアのプレストンビーチ
- 好きなこと
英会話
- 好きな異性のタイプ
サッパリした子
- 結婚について
今は考えていません

戸籍の窓 (4月1日～4月30日)

●誕生おめでとうございます

安江 翔 かける 真博 里香 (陰地)

●お悔やみ申し上げます

高木 史郎 91歳 (黒淵)
 安江 吉春 79歳 (加舎尾)
 桂川 卓也 79歳 (黒淵)
 大坪 清吾 83歳 (上親田)
 樋口 久人 77歳 (加舎尾)

職場アレコレ



新しい駐在さん

今月は、4月から村の駐在所に勤務されている富松高行警部補を紹介します。

「車に乗ってパトロールをしていると、皆さん頭を下げてあいさつしてくださるんです。それがとても家庭的で、自分の家に帰ってきたような気持ちになります。自分自身、村にとけこめるよう、村の行事など積極的に参加していきたいと思っています」と話される富松警部補は現在、単身赴任で駐在所にお住まいです。

白バイ隊員としての経験を持ち「初めての駐在所勤務で緊張していますが、皆さんが安心して暮せる村づくりのため、努力していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします」と話される新しい村の駐在さんでした。



曲坂地域交流会 わかば会

地域交流グループ

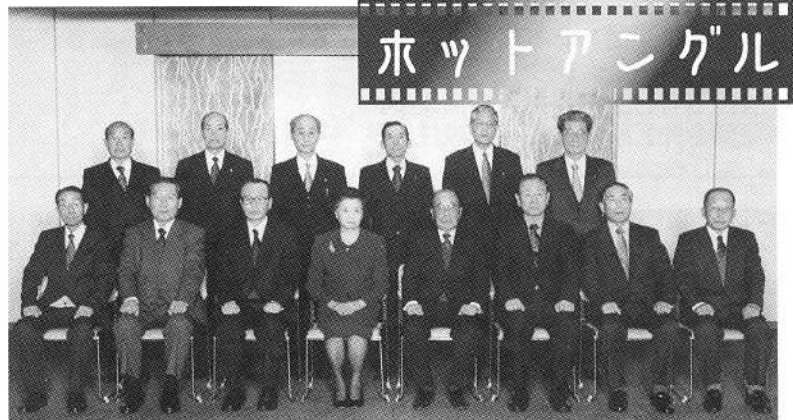
今月は、曲坂の地域交流グループ・わかば会を紹介します。本会は、曲坂に住む六十五歳以上の方々が交流を深めることをねらいとし、平成十年七月に発足したもので、現在会員十一人で活動中。毎月一度の交流会では、昼食を兼ねた料理講習のほか、会員の「少しでも社会に貢献したい」との思いから村社会福祉協議会に寄付するための



所となつていようです。

雑巾作りや、出前講座による勉強会などが行われています。参加者からは「ああでもない、こうでもないって話しながら作業をしたり、皆でご飯を食べたりするのが面白いね。毎月楽しみにして参加しています」との声もあり、地域のお年寄りがふれあい、情報を交換する大切な場

ちよつと、よつて



ホットアングル

平成十七年一月二十三日執行の第十六回岐阜県知事選挙における管理執行及び啓発について好成績であったことから、東白川村選挙管理委員会(田口迪夫委員長)写真・前列最右が表彰されました。本村の投票率は七五・四二%で、県下で三番目という好成績。多くの方に投票所まで足を運んでいただき、ありがとうございました。

5月の
おすすめ
お読み

『夢を走り続ける女たち 女子マラソン炎の闘い』

増田明美 著

1984年期待されながら望んだロサンゼルスオリンピックで無念の途中棄権を経験し、現在スポーツジャーナリスト・マラソン解説者として活躍している著者が、昨年行われたアテネオリンピック日本代表として出場した3選手を中心に、シドニーからアテネまでの4年間、勝利を目指し走り続けた女子マラソンランナーたちの闘いを、綿密な取材と独特の視点からまとめた作品です。



ほっとアングル



第25回東白川・加子母親善ゲートボール大会が4月27日、中津川市加子母で開かれ、参加した32チームが8つのリーグに分かれて試合を展開。強豪を打ち破り本村の長寿会Bチームが見事優勝を果たしました。また、常磐会Aチームが準優勝、清楽会が4位（敢闘賞）という成果を残しています。

合併して中津川市となった加子母と本村の交流は、以前と変わらず続けられています。

有線放送からお知らせ



有線放送の夕方のお知らせは、従来、夏時間（午後7時30分～）と冬時間（午後6時30分～）の放送時間を使い分けていましたが、放送の時間設定機器が故障しているため、今夏時間の放送は冬時間帯と同じ午後6時30分からとさせていただきます。ご迷惑をお掛けしますがよろしくお願いします。

役場 総務課情報通信係・有線5148

CATV事業の宅内工事のお知らせ



現在、宅内工事の見積りと宅内現場工事を順次進めています。宅内工事の見積りは7月末を。宅内現場工事は9月末を目途に進めていますので、ご協力をお願いします。

役場 総務課情報通信係・有線5148

6月1日は、人権擁護委員の日です。全国人権擁護委員連合会では、人権思想の普及高揚を図ることを目的に、全国一斉「人権擁護委員の日」特設相談所を開設します。

相談は、毎日の暮らしの中で起こる様々な問題。いじめ、体罰、女性差別などの差別問題のほか、家庭内（夫婦、親子、結婚、扶養、相続など）や借地借家の問題、近隣間のもめごと、悩みごとなどについて、人権擁護委員が相談に応じます。

また、相談は無料で秘密は厳守しますので、どなたでもお気軽にご利用ください。

【日時】平成17年6月1日（水） 午後1時から4時まで

【場所】五加センター

【担当者】東白川村人権擁護委員

【問合先】役場住民福祉課住民係（有線2162）



人権擁護委員の日
特設相談所開設

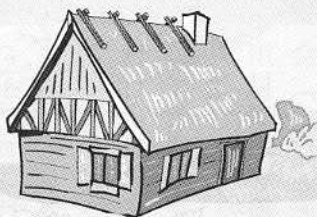
木造住宅の耐震診断助成制度のお知らせ

東海地震は、ほぼ150年周期で発生していることが確認されており、前回の安政南海地震（東海・南海連続発生）から151年が経過した現在、いつ発生しても不思議ではないとされています。その200X年を間近に控え、村では平成17年度から木造住宅耐震診断助成事業を実施することにしました。

これは、東白川村内の木造住宅の所有者で耐震診断を実施される方に対し、必要な経費の一部を助成する事業で、1件につき最高2万円までを助成します。

この耐震診断は、建築士法で定められた1級、2級、木造建築し「岐阜県木造住宅耐震診断士」の登録を受けた専門家が行うものを対象とします。

わが家の耐震診断を予定され、助成を希望する方は平成17年6月30日までに役場建設環境課（有線2145）へお申し込みください。



役場 建設環境課環境係・有線2145

6月・7月の“ごみ収集日”について

6/6 ガラス・可燃粗大

7/10 ペット・トレー

7/10 その他プラスチック

7/22 金物・不燃粗大

各物品に関する集積場所や分類方法につきましては、今月配布しました平成17年度ごみ収集カレンダー保存版をご覧ください。

ごみの回収・分類について詳しくは役場建設環境課（有線2145）までお問い合わせ下さい。

ありがとうございました

御寄付（4/30現在） （敬称略）

【みつば保育園】

タオル・雑巾＝五加婦人の会

【東白川小学校】

雑巾＝五加婦人の会

【東白川小学校】

雑巾＝五加婦人の会

【病院事業指定】

金10万円＝伊藤文雄・中島洋子（平）

金10万円＝桂川和巳（黒淵）

金10万円＝市川伸也（下呂市）

金5万円＝高木英彰（黒淵）

【せせらぎ荘指定】

金10万円＝伊藤文雄・中島洋子（平）

【社会福祉協議会】

古切手＝田口ふくの（大明神）

古切手＝安江美代（黒淵）

古切手＝中丸房子（平）

古切手＝安江時子（曲坂）

古切手＝服田朋子（平）

清拭布＝わかば会（曲坂）

金10万円＝安江まさよ（加舎尾）

金5万円＝服田鎮子（平）

金5万円＝高木英彰（黒淵）

今年は国勢調査の年です
今の日本を知るためにご協力をお願いします



国勢調査

平成17年10月1日（土）

9月下旬から調査員がおうかがいたします。

検査項目	検査結果		水質基準
	①大明神水系	②曲坂水系	
気温(°C)	11	12	
水温(°C)	12	10	
一般細菌(CFU/ml)	0	0	100以下
大腸菌	不検出	不検出	不検出
塩化物イオン(mg/l)	1.4	1.6	200以下
有機物(mg/l)	0.5未満	0.5未満	5以下
pH値	7.0	7.0	5.8-8.6
味	異常なし	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし	異常なし
色度(度)	1未満	1未満	5以下
濁度(度)	0.1未満	0.1未満	2以下
残留塩素(mg/l)	0.5	0.5	0.1以上

採取日：平成17年四月十二日
採取場所：①神土平/②五加大沢
検査機関：㈱総合保健センター

4月 水道水水質検査結果

『平成17年度東白川簡易水道水質検査等計画書』を策定しました。役場窓口にて閲覧頂けます。

STOP・#・不法電波

電波利用保護旬間 6月1日から10日まで

●不法無線局の相談は

052-971-9471（不法アマチュア局）

052-971-9643（不法市民ラジオ、不法パーソナル無線）

●テレビ・ラジオの受信相談は 052-971-9648

総務省東海総合通信局 <http://www.tokai-bt.soumu.go.jp>

緑の募金にご協力ください

森林は、生命の源であり、水を育み、心のふるさとでもあります。また、増加しつつある炭酸ガスを樹木が吸収し、地球温暖化防止に重要な役割を果たすなど、私たちは「森のちから」に支えられています。このような森林をつくるための緑の募金が、より多くの方に理解され、国民的な運動として発展していくよう、ご協力をお願いします。

春期 3月1日～5月31日

秋期 9月1日～10月31日



役場 産業振興課林務係・有線5173

花の作品展



みつば保育園
「お母さん」

百瀬陽成くん
(上親田)



田口奈波さん
(大明神)



東白川小学校

2年「わたしのかお」
安江咲良さん(下野)



1年「すきなものなあに」
安江世志基くん(平)



東白川中学校 2年「光で演出」
安江康平くん(中通)



古田大樹くん(久須見)

短歌



ふれあいの席に方言とび交いてはるかに木曾の残雪見ゆる
安江嘉子

春早く飛驒の郷から贈られしりんご剥きおり三日月型に
樋口敬一郎

眞つ直ぐにミシンかけんと息を留むそれでもゆがむ心乱れて
苺田良香

田舎弁丸出しにして旅先であれこれえらび干物を求む
苺田清美

福豆も鬼の絵までも購って節分祝う老ひたるわれら
今井光彦

訪いしシンガポールは兵の日に一年余いし自分史の中
安江嘉久一

輪となりてつなぎ合う手にこれまでの歩みの歳月伝わりて来る
古田緑

一握りつかみし豆を数えしがわが齢には十二も足らず
安江節子

ぬくき場所さがして居間に縁側に持ち廻りたるカラコンコエ咲く
田口かずみ

ひとり居の春の夜長に筆とりて課題の文字に心託しぬ
林一巳

放流のアマゴ釣り大会岸边には猫柳芽吹き過ぎし日徳ぶ
安江守平

雪溶けの水のつめたき谷川に春を先どり雪柳咲く
早瀬久子

門庭をせばめて雪はまだとけず木々の芽ややにふくらむものを
安江龍玉

星達はおしゃべりのごときらめきて流れ星旅立つ一つまた一つ
小林道子

黒ずみて雪の塊軒下に残れど庭に福寿草咲く
今井米子

股関節の手術に迷い雪になかば埋れし庭の石を見て佇つ
安江とくよ

大雪をかくはきつしと思へども運動に良しと八十路がらなる
安江澄

※皆様の作品をお寄せ下さい。ご投稿は毎月二十日までに越原
・安江嘉久一宛にお出しく下さい。

人目の動き

— 4月末住民登録人口から —

世帯数	897世帯
人口	3,035人
転入	17人
転出	13人
出生	1人
死亡	5人

先月と比較して 増減なし
昨年と比較して 59人減

季節はあつとい
う間に桜も散つて、
夏に向かつてまっ
しぐらです▼夏に
心配になるのが、
集中豪雨や台風な
どの災害。昨年は、台風上陸回
数が観測史上最多の十回となつ
たほか、相次ぐ水害、土砂害に
加え、新潟県中越地震やスマト
ラ沖地震、今年に入ってからも
福岡県沖の玄海灘地震と大災害
が続いています▼テレビから流
れる被災地の方々の言葉には、
決まって「まさか、うちの町が
こんなことなるなんて」と。
人はどうしても自分の地域には、
災害はこないだろうと思つてし
まうものです▼なかなか進まな
い我が家の防災対策、今年はで
きるからコツコツやつてみ
ようと思つている今日このごろ
です(M)